

～自転車交通安全教育の時間～

5

チリリン・タイム



くるま み じてんしゃ 車から見た自転車

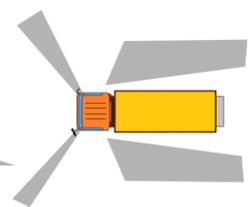


じてんしゃ くるま くら おお ちい くるま うんでんしゆ み
 自転車は車に比べて大きさが小さいので、車の運転手さんからは見えづらく、
 き 気づいてもらえずに、交通事故に巻き込まれてしまうことがあります。
 くるま じてんしゃ み くるま とうちょう とくせい
 車から自転車がどう見えているのか、また、車にはどんな特徴(=特性)が
 あるのかを知っておくことが大事です。一緒に確かめてみましょう！



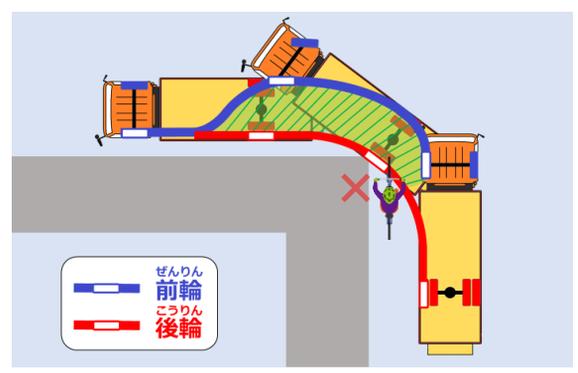
くるま とくちょう しかく 車の特徴① 死角

くるま うんでんせき め み み
 車の運転席からは、目やミラーで見ても、見えない
 ところがあります。これを「死角」といいます。
 (※右の絵の 部分です。)
 くるま おお おお しかく ぶ
 車が大きければ大きいほど、死角が増えます。
 しんごうま と くるま しかく はい
 信号待ちなどで止まるときは、車の死角に入らない
 ように、車から離れた場所で止まるようにしましょう。



くるま とくちょう ないりんさ 車の特徴② 内輪差

くるま ま とき まえ うし とお
 車が曲がる時、前のタイヤと後ろのタイヤが通る
 ばしょ ちが みぎ え あお せん まえ
 場所が違います。右の絵の青い線が前のタイヤの
 とお あか せん うし とお
 通るところ、赤い線が後ろのタイヤの通るところ
 です。後ろのタイヤは前のタイヤより内側を通り
 ます。これを「内輪差」といいます。
 くるま おお おお うし まえ
 車の大きさが大きいほど、後ろのタイヤは前の
 うちがわ とお ま かど こうさてん
 タイヤより内側を通ります。曲がり角や交差点の
 と まえ じぶん あ うし ま こうつう
 ギリギリに止まっていると、前のタイヤが自分に当たらなくても、後ろのタイヤに巻きこまれて交通
 じこ あ まが かど くるま ちか
 事故に遭ってしまうかもしれません。曲がり角などでは車に近づきすぎないようにしましょう。



チリリン・タイムは今回でおしまいになります。

これからは、県警察公式アプリ「かながわポリス」内の交通ルール学習機能
 スマートチリリンスクールを使って自転車の交通ルールを学ぶことができます！



かながわポリス
 ダウンロード
 QRコード



ぜひアプリを
 使って勉強
 してニャ♪